

**製品名: CD283 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82253**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	103.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD283
別名	TLR3 ; IIAE2
遺伝子 ID	7098.0
SwissProt ID	O15455
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD283 (AA: 24-217) の精製された組み換え断片。

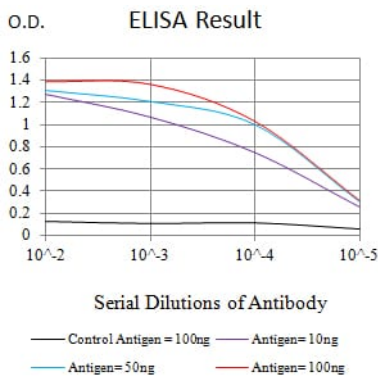
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、病原体認識と自然免疫の活性化に重要な役割を果たす Toll 様受容体 (TLR) ファミリーのメンバーです。TLR はショウジョウバエからヒトに至るまで高度に保存されており、構造的および機能的に類似していま

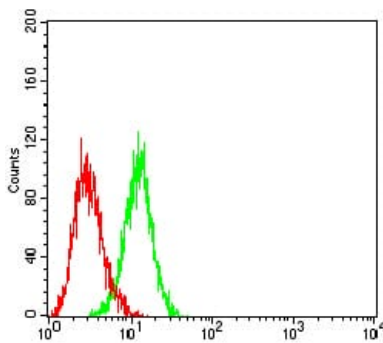
す。TLRは感染性因子上に発現する病原体関連分子パターン（PAMP）を認識し、効果的な免疫の発達に必要なサイトカインの産生を媒介します。TLRの種類によって発現パターンは異なります。この受容体は胎盤と脾臓に最も多く発現しており、白血球の樹状細胞サブpopulationに限定されています。ウイルス感染に関連するdsRNAを認識し、NF-κBの活性化とI型インターフェロンの産生を誘導します。したがって、ウイルスに対する宿主防御において役割を果たしている可能性があります。この遺伝子では、異なる長さの転写産物を生成するために、異なるポリアデニル化部位を利用することが知られています。[RefSeq提供、2008年7月]

## 研究分野

## 画像データ



黒線：コントロール抗原（100 ng）；紫線：抗原（10 ng）；青線：抗原（50 ng）；赤線：抗原（100 ng）



CD283 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。